

平成26年度事業報告書

I 事業実施状況

国、県、市及び業界と一体となり地場産業振興及び産業創出支援のための事業を積極的に導入し、諸事業を実施した。

第1 地域産業活性化支援事業

1 趣旨・目的

地域企業の円滑な事業活動を総合的に支援するとともに、次世代を担う地域人材の育成に取り組むことで、地域産業の活性化及び持続的な発展を図ることを目的とする。

2 実施内容

(1) 経営支援事業

ア アドバイザー事業

資金調達、販路開拓、技術開発などの企業が抱える様々な経営課題等について相談に応じるため、中小企業診断士、税理士などの有資格者のほか、創業、流通、IT等の専門家にアドバイザー業務を委託し、助言、指導等の支援を行った。また愛媛県の指導のもと、えひめ中小企業応援ファンド活力創出産業育成事業助成金のフォローアップ調査を実施した。

イ セミナー事業

様々な分野の専門家等を講師に招き、新たな事業分野への進出、販売戦略の策定、人材養成、能力開発等、企業の事業活動に役立つ内容をテーマとするセミナーや研修会を開催することで、企業の経営革新、改善等に資する情報の提供を行った。

(ア) 第49回I B I Cスペシャルセミナー

- a 日時：平成26年4月21日(月)18時30分～20時30分
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所
- d 講師：地域史研究家 大成経凡 氏
- e テーマ：「今治地域地場産業の身近なルーツ」

～先人の足跡に学び未来を拓く～

- f 参加者：31名(参加制限なし 無料)
- g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン等において情報提供

(イ) 第50回 I B I C スペシャルセミナー

- a 日時：平成26年12月16日(火) 18時30分～20時30分
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所
- d 講師：経営コンサルタント 中丸秀昭 氏
- e テーマ：「最短ルートの成長戦略」～収益を最大化して成長発展していくための導線づくり～
- f 参加者：29名（参加制限なし 無料）
- g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン等において情報提供

(ウ) 第51回 I B I C スペシャルセミナー

- a 日時：平成27年2月18日(水) 18時30分～20時30分
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所
- d 講師：株式会社 Shuka Berry 代表取締役 前川あゆ 氏
- e テーマ：「週末起業があなたの夢を実現します」
～『週末起業×共感営業』でお金をかけずに低リスクで起業を成功～
- f 参加者：29名（参加制限なし 無料）
- g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン等において情報提供

(エ) 平成27年度中小企業向け合同施策説明会

- a 日時：平成27年2月10日(火) 13時30分～15時30分
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所
- d 講師：四国経済産業局、(公財)えひめ産業振興財団、当法人の各担当者
- e テーマ：国等の助成金の概要、採択事例等の説明
- f 参加者：48名（参加制限なし 無料）
- g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン、今治商工会議所会報へのチラシ折込等において情報提供

(オ) ネットショップ塾実践編

- a 日時：平成27年3月4日(水)・11日(水)・18日(水) 14時～17時
- b 会場：(財)今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所
- d 講師：グローバルビジネス株式会社 代表取締役 内田 賢 氏
- e テーマ：「ネットショップ塾 実践編」

～ネットショップの売上げ向上を目指す～

f 参加者：13名（参加制限なし 参加者負担金5,000円）

g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン、
今治商工会議所会報へのチラシ折込等に掲載し公募した。

ウ 研究開発等支援事業

企業が、国、県の研究開発等補助事業や委託事業へ出願する際のアドバイスや、採択後の円滑な事業実施のため、事業の適正な実施に関する支援及び専門家派遣等を行った。

(2) 人材育成事業

ア 高校ベンチャー留学

高校生、専門学校生を対象に公募し、起業や企業経営に対する理解を深める機会を作り出し、将来の今治地域を支える起業家となるような人材の育成を目指す。応募のあった高校生が、日本でいちばん大切にしたい会社選ばれた企業3社、ふるさと企業2社を訪問し、企業見学や意見交換を行った。また、帰今後に今治地域地場産業振興センターにおいて成果発表会を行った。

(ア) 日程等

月日	場所	時間	訪問企業等
8月4日(月)	東京	14:00	株式会社アイエスエフネット
		16:30	株式会社シェアードバリュー・コーポレーション
		夕方	ふりかえりとディスカッション
8月5日(火)	東京	09:30	コンテンツワークス株式会社
		13:00	株式会社ゲットイット
		15:00	株式会社パイブドビッツ
		夕方	ふりかえりとディスカッション
8月6日(水)	東京	09:30	サイボウズ株式会社
		午後	ふりかえりとディスカッション
8月7日(木)	今治	14:00	留学成果プレゼン発表会 (今治地域地場産業振興センター内)

(イ) 参加者：市内にある高校の生徒7名（参加者負担金25,000円）

(ウ) 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ上で募集した。

また、各学校を通じてチラシを配布した。

(エ) 選考方法：エントリーシートによる書類選考を予定していたが、応募者が定員内であり全員が参加した。

イ ものづくり体験講座

中学生に地域のものづくり産業に対する理解を深めてもらい、次世代の地域産業を担う人材の育成と定着を図る。「船の仕事を学ぼう」をテーマに、企業や教育・研究機関の関係者による講義、弓削商船高等専門学校においてキャンパス体験講座、工場及び進水式見学等、ものづくりに関する一連の仕組みを系統立てて体験学習した。

(ア) 期間：平成26年10月15日(水)～11月26日(水) 8日間

(イ) 対象校：菊間中学校2年生44名が参加(費用負担なし)

(ウ) 対象校選定：今治市教育委員会を通じて中学校1校を選定してもらった。

(エ) 実施内容

日時	場所	講座名	内容など
10月15日(水) 5・6時限目 13:50～15:40	中学校教室	ものづくり 講座①	ガイダンスと船の産業について リージョナルデザイン(株) 講師：安孫子 尚正
		〃②	「海を拓く」 (一社)日本中小型造船工業会 講師：佐藤 英孝 先生
10月17日(金) 5時限目 13:50～14:40	中学校教室	〃③	「船長海と船を語る」 (一社)日本船長協会 講師：玉田 光一 先生
10月20日(月) 5時限目 13:50～14:40	中学校教室	〃④	「電気の仕事」 渦潮電機株式会社 講師：梶原 徹也 先生
10月23日(木) 9:00～16:30	各工場	不思議発見 ものづくり体験 講座②	進水式 渦潮電機株式会社 菊間瓦組合
10月24日(金) 9:00～16:30	弓削商船	不思議発見 ものづくり体験 講座①	「弓削丸体験航海 ・キャンパス体験講座」 弓削商船高等専門学校
10月31日(金) 5・6時限目 13:50～15:40	中学校教室	ものづくり ワークショップ	「発表会・新聞づくり」 リージョナルデザイン株式会社 安孫子 尚正 コーディネーター
11月7日(金) 5・6時限目 13:50～15:40	中学校教室	ものづくり ワークショップ	「新聞仕上げ・プレゼン」 リージョナルデザイン株式会社 安孫子 尚正 コーディネーター
11月26日(水) 5・6時限目 13:50～15:40	中学校体育館	発表会	

ウ バリバリ・ビジネスキッズプロジェクト

小学生に社会のルールやマナー、経済のしくみ等を学んでもらうことを目的として、事業計画の作成に始まり資金調達、仕入れ、製造、販売などの一連のビジネスを疑似体験できる機会を提供した。

(ア) 日時：平成26年10月11日(土)・12日(日) 8時30分～16時

(イ) 場所：今治地域地場産業振興センター

(ウ) 参加者：小学生4年生～6年生 17名(参加無料)

(エ) 募集：市内全小学校を通じて4年生から6年生全生徒にチラシ配布するとともに、今治市広報、当法人公式ホームページ上で募集した。

(3) 普及啓発事業

ア ホームページ運営事業

ホームページを運営管理し、当法人が行う事業活動、支援情報、市内の頑張る企業等の情報発信を行った。

(ア) 期間：平成26年4月1日～平成27年3月31日

(イ) 訪問回数：36,355件

(ウ) ページビュー数：144,905件

イ バリバリやりまっせメール配信事業(会員登録無料)

当法人が定期的に配信するメールマガジンを通じて、当法人が行う事業活動、各種支援情報、市内の頑張る企業等の情報発信を行った。

(ア) 期間：平成26年4月7日～平成27年2月20日

(イ) 配信回数：6回

(ウ) 会員募集：当法人公式ホームページ上でメールマガジン会員を常時募集した。

(エ) 会費：無料

ウ じばさんニュース発行事業

当法人が行う事業活動、支援情報、市内の頑張る企業等の情報を広報誌「じばさんニュース」として印刷発行し、市内の公共施設、金融機関の支店等に配置してもらうことにより、情報発信を行った。

エ バリバリものづくりおもしろフェスタ2014

地域の教育界及び産業界の協力のもと、ものづくりを中心とする周辺産業の活性化や、広く住民にもものづくりについて考える機会を提供することを目的として、主に小学生を対象としたものづくりを楽しく体験できる教室を開催した。

(ア) 日時：平成26年7月24日(木) 10時～15時30分

(イ) 会場：今治地域地場産業振興センター

(ウ) 後援：今治市、今治商工会議所、今治市教育委員会、愛媛新聞社

(エ) 参加者：約 310 名(小学生対象、参加無料、各教室は先着順)

(オ) 周知方法：市内全小学校を通じて全生徒にチラシを配布するとともに、今治市広報にもチラシを折り込んだ。また当法人公式ホームページにおいても周知した。

(カ) 内容

時間	体験教室	定員	実施協力団体	場所
午前	すごい折り紙ヒコーキ作り	50 人	折り紙ヒコーキ協会	1 階 展示ホール
午後		50 人		
午前	小物作り（ビーズアクセサリ、お絵描きバッグ等）	30 人	愛媛県立今治高等技術専門校 (服飾モード科)	2 階 中会議室
午後		30 人		
午前	塗り壁体験と ピカピカ泥団子作り	30 人	愛媛県左官業組合連合会 愛媛県職業能力開発協会	2 階 大会議室
午後		30 人		
午前	空気砲と飛行リング	30 人	愛媛県総合科学博物館	4 階 第 1 研修 センター
午後		30 人		
午前	和紙の夏色ポシェット作り	20 人	よろず体験事務所 をかしや	4 階 第 2 研修 センター
午後	瓦プレート作り	30 人	菊間町窯業協同組合	

第 2 インキュベーション事業（I B I C 管理運営事業）

1 趣旨・目的

新たに事業を開始しようとする者や事業開始後間もない者等をソフト・ハードの両面から総合的に支援し、創業や新たな事業の創出を促進することを目的とする。

2 実施内容

I B I C（今治ビジネスインキュベーションセンター）内のオフィスを廉価な料金で貸し出すとともに、同施設内に配置したインキュベーションマネージャーが起業や事業活動全般に関するアドバイス、企業、研究機関、支援機関等とのコーディネートを行った。

また、当センター 2 階にあるスペースを情報収集、打合せ等ができるビジネス交流サロンとして開放することで、経営者、ビジネスマン、主婦、学生、高齢者等、様々な人達の自由な交流を促進し、新たなビジネスアイデアやビジネスチャンスの創出を図った。

(1) インキュベーションオフィス

ア 概要

種 別	メイン・インキュベーションオフィス	プレ・インキュベーションオフィス
対 象	すでに起業しているが売上がまだ伸びておらず、支援が必要な個人・法人	ビジネスアイデアはあるが、まだ起業していない個人
部屋数	6室	3室
面 積	約 12 m ² 、約 13 m ² (4部屋)、約 15 m ²	約 5 m ²
利用料	1,080円/m ² ・月 (税込) ※共益費、電気代は別途必要	5,400円/月 (税込) ※電気代は別途必要
期 間	1年以内 (原則5年まで延長可能)	1年以内

イ 入居募集：年4回の申込期間中に当法人公式ホームページ、メールマガジン、今治市広報、その他メディアに掲載して募集した。

ウ 入居審査：入居審査委員会（理事及び学識経験者等で構成）において、事業計画書及びヒアリングによる評価を行い、入居の可否について審議し、その結果をもとに理事長が入居を決定した。入居決定者は当法人公式ホームページにおいて公表した。

エ 入居審査結果

(ア) 第1次募集分：応募なし

(イ) 第2次募集分

a 審査方法：書面審査による点数評価

b 審査結果：プレへの入居1件を採択

(事業内容：居宅介護支援事業所の開設とケアプラン作成システムの開発)

(ウ) 第3次募集分

a 審査方法：書面審査による点数評価

b 審査結果：プレへの入居1件を採択

(事業内容：愛媛県産材を使用した愛媛モクテナー制作・開発事業)

(エ) 第4次募集分

a 審査方法：面接審査による点数評価

b 審査日：平成27年2月12日(木)

c 審査結果：メインへの入居1件、プレへの入居1件を採択

(プレ事業内容：中国・台湾の方にしまなみ海道&四国PRとオリジナルツアー)

(メイン事業内容：スマートフォンに特化したマーケティングプランナー)

(オ) 平成26年度末現在の入居状況

種別	入居者	事業内容
プレ	白石 洋樹	居宅介護支援事業所の開設とケアプラン作成システムの開発
プレ	高取 隆宣	愛媛県産材を使用した愛媛モクテナー制作・開発事業
プレ	菅 美穂	中国・台湾の方にしまなみ海道&四国PRとオリジナルツアー
メイン	(株)さくらコットン (代)菊川 あずさ	今治タオルを活用して、女性や子供向商品の企画・販売
メイン	アイバリュイ(株) (代)大政 智広	スマートフォンに特化したマーケティングプランナー

(2) ビジネス交流サロン

ア 設備:打合せ等ができるスペースとして机、椅子を備え付け、創業、ビジネス等に役立つ資料や情報掲示板等を整備して利用者に提供した。

また、インキュベーションオフィスへの入居希望者や創業予定者の掘り起しをするため、平日の利用が困難な方を対象として、毎週土曜・日曜日に施設内の見学会や創業に関する相談会を開催した。

・新規相談者 8名

イ 利用者:利用者の制限なし(無料)

(3) 管理運営収支

【収入の部】

事業項目	項目計	収入額	内容
新産業創出支援事業費補助金	8,174,000 円	8,174,000 円	今治市補助金
施設管理 メインルーム 6 室 プレルーム 3 室	366,692 円	318,465 円	施設負担 (オフィス賃借料・共益費)
		26,154 円	施設光熱費 (入居者個別メーター分)
		22,073 円	施設コピー代負担 (入居者使用分)
収入の部合計	8,540,692 円		

【支出の部】

事業項目	項目計	支出額	内容
施設管理 2F 交流サロン 5F インキュベーション ・オフィス(IBC)	5,765,940 円	818,316 円	保守管理費(交流サロン)
		2,714,076 円	保守管理費(IBC)
		141,070 円	光熱水費(交流サロン)
		1,336,326 円	光熱水費(IBC)
		756,152 円	通信費・使用料・委託費 管理事務費
施設運営関連	3,890,244 円	15,615 円	交流サロン事業
		43,316 円	入居者審査会
		3,831,313 円	事務費(人件費他)
支出の部合計	9,656,184 円		

* 収支差額は、公益目的支出計画における実施額となる。

第3 新産業創出支援助成事業

1 趣旨・目的

新商品、新技術の研究開発及び販路の開拓等に必要な経費の一部を助成することで、企業の新たな事業展開を支援し、新産業、新事業の創出を促進することを目的とする。

2 実施内容

市内の中小企業者等が、新商品、新技術の研究開発及び新たな事業展開等を目的として行う市場調査、研究開発、試作、販路開拓、設備投資、広告事業、国際規格取得、知的財産権取得などに必要な経費の一部の助成を行った。

(1) 助成金の種類等

助成金の種類と内容	助成率	助成上限額	募集期間
① 新商品新技術開発事業助成金 新規性、独創性のある新商品、新技術について、研究開発（デザイン開発、試作を含む。）を行う事業に必要な経費の一部を助成する。	助成対象 経費の 1/2 以内	300万円	第1次募集 ①～④について3月初旬から中旬に募集
② 新商品新技術事業化促進事業助成金 新商品、新技術の開発成果を事業化する事業又は革新的な方法で新商品や新サービスを提供する事業に必要な経費の一部を助成する。		300万円	第2次募集 ③、④について9月初旬から中旬に募集

助成金の種類と内容	助成率	助成上限額	募集期間
③ 新商品新技術展示会出展事業助成金 新商品、新技術の販路開拓を目的に、国内 外の展示会、見本市等への参加事業に要す る経費の一部を助成する。	助成対象 経費の 1/2以内	30万円	*ただし、応 募状況によ り募集を変 更する場合 があります。
④ 知的財産権取得事業助成金 新商品・新技術を促進することを目的に、 特許又は実用新案の権利を取得する事業に 要した経費の一部を助成する。		20万円	

(2) 助成対象者：市内に事業所を有する中小企業者または創業予定者

(3) 採択方法(表中①及び②)：技術及び事業化に関する知識を有した外部の専門家等に委嘱した事前評価委員が、事業計画書及びヒアリングによる技術・事業化評価を行う。その評価結果を、理事会において決議された新産業創出支援助成事業審査会(理事及び学識経験者等で構成)に諮り、審査結果をもとに理事長が採択の可否を決定した。

(4) 採択方法(表中③及び④)：技術及び事業化に関する知識を有した外部の専門家等に委嘱した事前評価委員が、事業計画書による技術・事業化評価を行う。その評価結果を、理事会において決議された新産業創出支援助成事業審査会(理事及び学識経験者等で構成)に諮り、審査結果をもとに理事長が採択の可否を決定した。

(5) 募集方法：当法人公式ホームページ、メールマガジン、今治市広報への掲載や今治商工会議所会報へのチラシ折り込みを行い公募した。また、商工会、各業界団体を通じて周知してもらった。

(6) 募集期間及び審査日

ア 第1次募集：平成26年3月3日(月)～平成26年3月14日(金)

審査会：平成26年5月13日(火)

イ 第2次募集：平成26年5月1日(木)～平成26年5月30日(金)

審査会：平成26年7月8日(火)

ウ 第3次募集：平成26年9月1日(月)～平成26年9月16日(火)

審査会：平成26年10月3日(金)

(7) 採択結果

① 新商品新技術事業化促進事業助成金			
募集時期	事業者	事業テーマ	助成金額
第1次	(有)風美堂製菓 (代)近藤 勝裕	シューラスクのシリーズ化と販路開拓 事業	3,000,000円
第1次	横田タオル(株) (代)松岡 康博	片面特殊織りによる高品質商品のOD M化	1,673,000円

① 新商品新技術事業化促進事業助成金			
募集時期	事業者	事業テーマ	助成金額
第2次	壺内タオル(株) (代)壺内 卓	先染めジャカードタオルのデザインシ ュミレーション装置導入による販路開 拓	2,657,000 円
第2次	S.S.I 株式会社 (代)菊川 清	塗装品の一人搬送台車の量産化	2,250,000 円
② 新商品新技術展示会出展事業助成金			
第3次	コンテックス(株) (代)近藤 聖司	「第79回東京インターナショナルギ フトショー春2015」への出展	300,000 円
③ 知的財産権取得事業助成金			
第3次	株式会社 上脇 (代)上脇 大智	炭素繊維多重織布及びその製造方法並 びにシート燃料電池の特許審査請求	200,000 円

(8) 結果の公開：審査の結果採択された案件は、当法人公式ホームページにおいて公表している。

第4 需要開拓支援事業（販路開拓支援事業）

1 趣旨・目的

展示会や商談会の開催、県内外で開催される物産展への参加等により、地域産業製品や新商品、新技術の紹介及び新たな販路の開拓を図ることを目的とする。

2 実施内容

(1) 「今治せんいまつり2014」の開催

ア 日時：平成26年10月11日（土）・12日（日）10時～17時

イ 会場：今治地域地場産業振興センター

ウ 出品物：タオル製品、食料品、工芸品他

エ 来場者：約11,000人（入場無料）

オ 後援：愛媛県、今治市、今治商工会議所、県内報道機関

カ 周知方法：当法人公式ホームページにおいて情報提供するとともに、今治市広報、地元新聞へチラシを折り込み配布した。

(2) 「四国・山陽・山陰の観光と物産展」に出展

ア 日時：平成26年4月23日（水）～4月29日（火）

イ 会場：小田急百貨店藤沢店7階催物場及び2階コンコース

ウ 出品物：タオル製品等地域特産品

エ 主催：小田急百貨店藤沢店

(3) 「涼の工芸展」に出展

- ア 日時：平成26年7月8日(火)～13日(日)
- イ 会場：熊本県伝統工芸館 1階展示室
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：熊本県伝統工芸館友の会
- オ 後援：熊本日新聞社、熊本リビング新聞社他

(4) 「2014じばさん夏の市」に出展

- ア 日時：平成26年7月12日(土)～13日(日)
- イ 会場：(公財)桐生地域地場産業振興センター
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：(公財)桐生地域地場産業振興センター
- オ 来場者：約2,000人

(5) 「瀬戸内・四国物産大会」に出展

- ア 日時：平成26年8月27日(水)～9月2日(火)
- イ 会場：博多阪急8階催事場及び1階メディアステージ前
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：(株)阪急阪神百貨店 博多阪急

(6) 「今治タオルフェア」に出展

- ア 日時：平成26年11月3日(月)～16日(日)
- イ 会場：(一財)山梨県地場産業センター
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：(一財)山梨県地場産業センター
- オ 来場者：約8,000人

(7) 「デザインプラザHOFU 開設25周年記念じばさんフェア‘14」に出展

- ア 日時：平成26年11月8日(土)～9日(日)
- イ 会場：(公財)山口・防府地域工芸地場産業振興センター
- ウ 出品物：タオル製品等
- エ 主催：(財)山口・防府地域工芸地場産業振興センター
- オ 後援：中国経済産業局、山口県、防府市、山口市、美祢他

(8) 「愛媛県立今治高等技術専門校 平成26年度訓練まつり」に出展

- ア 日時：平成26年11月15日(土)
- イ 会場：愛媛県立今治高等技術専門校
- ウ 出品物：みきゃん、バリィさんグッズ等
- オ 主催：愛媛県立今治高等技術専門校

(9)「メイド・イン愛媛2014～愛ある逸品ステーション～」に出展

- ア 日時：平成26年11月26日(水)～28日(金)
- イ 会場：JR池袋駅 メトロポリタンプラザビル1階自由通路
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：株式会社愛媛銀行
- オ 共催：愛媛県、えひめ愛フード推進機構、四国観光立県推進愛媛協議会
- カ 後援：独立行政法人中小企業基盤整備機構四国支部、豊島区、愛媛経済同友会
- キ 来場者：約100,000人

(10)「2014じばさん冬の市」に出展

- ア 日時：平成26年12月13日(土)～14日(日)
- イ 会場：(公財)桐生地域地場産業振興センター
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：(公財)桐生地域地場産業振興センター
- オ 来場者：約4,000人

(11)「第8回広島市商ピースデパート」に出展

- ア 日時：平成26年12月6日(土)～7日(日)
- イ 会場：広島市立広島商業高等学校
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：広島市立広島商業高等学校
- オ 来場者：約5,000人

(12)「暖の工芸展」に出展

- ア 日時：平成27年2月10日(火)～15日(日)
- イ 会場：熊本県伝統工芸館 1階展示室
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：熊本県伝統工芸館友の会
- オ 後援：熊本日新聞社、RKK、FM791他

(13)「第19回今治フェア・ふるさと市場」に出展

- ア 日時：平成27年1月29日(木)～31日(土)
- イ 会場：JR新宿駅西口広場イベントコーナー
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：今治物産協会
- オ 来場者：約4,000人

(14)「第2回京都のええもんうまいもん展 in 浜松全国地場産品交流フェア」に出展

- ア 日時：平成27年3月17日(火)～20日(金)
- イ 会場：浜松ギャラリーモールソラモ

- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：(公財)丹後地域地場産業振興センター

第5 施設賃貸事業

当法人が所有する施設の賃貸及び管理運営を行う収益的事業である。当施設内の展示ホール、会議室、研修センター、地下駐車場の利用を促進するため、当法人の構成員はもとより、地域内外に働きかけることで、施設の有効利用を図るとともに当法人の運営に必要な財源の確保に努めた。

施設利用実績に関する詳細は、Ⅱ-1 及び 2 のとおり。

第6 地場産品展示販売事業

地場産品等の普及拡大を目的として、首都圏の百貨店等における催事、当法人が運営する実店舗及びインターネット上の店舗での展示、販売を行った。当法人の運営に必要な財源の確保を図る収益的事業である。

1 催事事業

「いまばりタオルブティック」として専任のコーディネーターを配置し、首都圏の百貨店等を中心に催事を行い、百貨店など流通機関等に対する問屋機能の充実を図った。また、首都圏での百貨店等の催事に積極的に参加することにより、消費者のデザインに対する嗜好などの情報収集に努めた。

(1) 小田急百貨店新宿店にて催事

- ア 日時：平成26年4月2日(水)～8日(火) 7日間
- イ 会場：小田急百貨店新宿店 本館11階催事場
- ウ 内容：いまばりタオルブティック販売会

(2) 小田急百貨店藤沢店にて催事

- ア 日時：平成26年6月18日(水)～30日(月) 13日間
- イ 会場：小田急百貨店藤沢店 7階催事場
- ウ 内容：いまばりタオルブティック販売会

(3) 小田急百貨店藤沢店にて催事

- ア 日時：平成26年11月19日(水)～25日(火) 7日間
- イ 会場：小田急百貨店藤沢店 7階催事場
- ウ 内容：いまばりタオルブティック販売会

(4) 小田急百貨店新宿店にて催事

- ア 日時：平成27年3月18日(水)～24日(火) 7日間
- イ 会場：小田急百貨店新宿店 本館11階催事場
- ウ 内容：いまばりタオルブティック販売会

2 リアル店舗販売事業

当センター1階の即売コーナー(じばさんプラザ)での繊維製品、菓子等の展示、即売を行い、地場産品の紹介、普及に努めた。

3 ネット店舗販売事業

今治タオルの知名度向上と、中国製など輸入製品との差別化を図るための支援策として、インターネット上でネットショップ「いまばりタオルブティック」を運営し、全国に向けて今治タオルブランドの情報発信を行い製品普及に努めた。

販売実績に関する詳細は、Ⅱ-3のとおり。

4 地域雇用創出・人材育成事業

今治市からの受託事業として、今治地域地場産品の販路拡大に向けたネット通販従事者を育成するため、2名を新たに雇用し商品知識等について社内教育を行うとともに外部講座を受講することで、ウェブショップの試作を行った。

II 今治地域地場産業振興センターの運営状況

1 施設利用実績（消費税含）

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
入館者数	13,364	14,308	14,594	14,175	13,928	13,667	15,220	14,939	12,967	12,785	13,829	14,827	168,603人	
施設	展示	0	0	3	0	0	1	3	2	1	0	6	2	18日
	ホール	0	0	8	0	0	3	9	3	1	0	17	6	47回
		0	247,944	130,511	0	0	0	438,992	42,919	139,545	0	387,943	656,882	2,044,736円
設	大会議室	10	17	13	10	9	10	16	16	7	12	22	13	155日
		15	38	19	17	14	16	37	33	10	19	41	18	277回
		498,843	161,156	157,991	98,923	47,266	455,353	57,127	227,544	15,464	51,307	232,320	580,840	2,584,134円
利	中会議室	13	11	16	13	11	11	24	9	12	16	16	16	163日
		21	14	27	20	14	12	22	42	9	16	29	34	260回
		168,772	64,373	107,761	102,664	86,411	81,366	60,637	177,837	54,404	84,716	173,192	221,982	1,384,115円
用	小会議室	12	17	16	16	18	17	22	24	19	16	12	16	205日
		17	27	20	28	24	26	38	44	24	20	20	25	313回
		68,163	100,678	120,447	124,340	121,820	124,368	121,144	137,615	101,621	85,072	67,439	118,324	1,291,031円
数	第1研修センター	1	8	8	7	7	3	10	7	4	7	7	8	77日
		1	9	13	8	13	4	21	9	4	10	13	12	117回
		77,391	97,181	141,354	83,233	64,074	56,946	68,544	206,622	38,198	92,607	130,140	188,139	1,244,429円
用	第2研修センター	1	3	2	2	1	2	4	8	3	2	2	3	33日
		1	4	3	3	1	3	6	11	3	3	2	4	44回
		27,215	16,932	34,158	0	30,897	27,333	0	179,695	38,002	22,711	13,294	35,012	425,249円
計		37	56	58	48	46	44	66	81	43	49	65	58	651日
		55	92	90	76	66	64	133	142	51	68	122	99	1,058回
数	840,384	688,264	692,222	409,160	350,468	745,366	746,444	972,232	387,234	336,413	1,004,328	1,801,179	8,973,694円	

2 地下駐車場利用実績（消費税含）

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用数	1,329台	1,388台	1,353台	1,271台	1,361台	1,183台	1,353台
収入額	476,360円	340,250円	289,400円	274,900円	297,080円	304,400円	332,810円
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
利用数	1,249台	1,282台	1,212台	1,390台	1,510台	15,881台	
収入額	323,170円	273,160円	290,370円	344,600円	346,500円	3,893,000円	

3 即売コーナー及びネットショップ販売実績（消費税含）

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
じばさんプラザ	526,637	753,000	436,671	575,202	973,556	687,205	716,039
じばさん別注	196,713	82,427	209,549	559,971	481,920	1,639,044	1,239,392
ネットショップ	3,326,116	4,143,784	5,410,508	4,951,648	4,219,259	4,626,817	3,709,446
催事	0	263,425	0	0	505,021	0	0
計	4,049,466円	5,242,636円	6,056,728円	6,086,821円	6,179,756円	6,953,066円	5,664,877円
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
じばさんプラザ	760,442	299,062	374,233	341,147	626,920	7,070,114円	
じばさん別注	1,283,116	1,094,612	4,829,306	3,187,443	780,448	15,583,941円	
ネットショップ	3,131,059	5,369,554	3,691,062	3,145,933	5,016,768	50,741,954円	
催事	0	7,776	243,738	0	200,000	1,219,960円	
計	5,174,617円	6,771,004円	9,138,339円	6,674,523円	6,624,136円	74,615,969円	

Ⅲ 理事会及び評議員会の開催状況

1 理事会

開催月日	開催場所	主 な 議 事 案 等
H26. 5. 26 (第1回)	振興センター 小会議室	議案第1号 平成25年度事業報告の承認について 議案第2号 平成25年度決算(計算書類)の承認について 議案第3号 評議員の承認について 議案第4号 評議員の承認について 議案第5号 理事の承認について 議案第6号 平成26年度定時評議員会の招集の決定について 報告第1号 関係当事者との内部取引の報告について
H27. 3. 27 (第2回)	振興センター 中会議室	議案第1号 平成27年度事業計画及び収支予算について 議案第2号 インキュベーションオフィス管理要綱の一部改正について 議案第3号 運営委員の選任について 議案第4号 新産業創出支援助成事業審査委員の選任について 議案第5号 インキュベーションオフィス入居審査委員の選任について 議案第6号 平成27年度関連当事者との内部取引について 報告第1号 平成26年度事業執行状況について

2 評議員会

開催月日	開催場所	主 な 議 事 案 等
H26. 6. 20 (第1回)	振興センター 小会議室	議案第1号 評議員の選任について 議案第2号 評議員の選任について 議案第3号 評議員会会長の互選について 議案第4号 平成25年度事業報告の承認について 議案第5号 平成25年度決算(計算書類)の承認について 議案第6号 理事の選任について 議案第7号 理事の選任について 報告第1号 臨時理事会の開催を定款第44条に規定する決議の省略により行う件について 報告第2号 関連当事者との内部取引の報告について 報告第3号 平成26年度事業計画書及び収支予算書の報告について

附属明細書

一般財団法人今治地域地場産業振興センター

平成 26 年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」に規定する附属明細書「事業報告書内容を補足する重要な事項」に該当の事項はありません。